

これから
の
環境教育
ここが
ポイント!

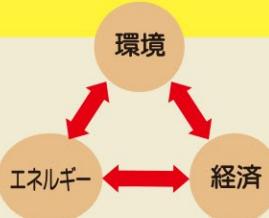
山形県環境教育指針



「山形県環境教育指針」の冊子は山形県教育センターのホームページからダウンロードできます。



環境教育のねらいは人材育成



環境・エネルギー・経済の3つの視点を踏まえ、「持続可能な社会」づくりを推進する観点から、将来の山形を担う人材を育成します



環境サミット（新庄市立新庄中学校）

めざす児童生徒像



- 豊かな自然の価値を理解し、大切にできる
- 環境に配慮した行動がとれる
- 将来世代に配慮した行動がとれる
- エネルギー問題等の環境問題の解決に向けた具体的な行動がとれる
- よりよい社会づくりに責任を持って参画できる
- 未来につながる地域をつくるために行動できる
- 世界的視野に立って、山形の良さを発信できる

*:山形県環境教育行動計画より



サステナタウン・プロジェクト
「ネバール派遣事業」
(県立東根工業高等学校 現 県立村山産業高等学校)



家庭・地域・事業者・NPO
などとの協働した取組みを
推進

森林整備活動（環境ネットやまがた）

環境教育 実践の ために

ねらいや評価などを提示し、授業づくりを支援

- ① 環境教育を通して児童生徒に「つけたい力」を明示 ⇒ 冊子 P 16
- ② 全体計画や環境学習プログラムを例示 ⇒ 冊子 P 29 ~ 43
- ③ 評価の目的と方法を例示 ⇒ 冊子 P 22 ~ 23

全体計画による目的の共有化

学校の実態に
応じた環境教育
の目標の明確化

各教科や
領域、総合的
な学習の時間、
特別活動など
を関連づけ

家庭・地域
との連携の
在り方を確認

全体計画の
実施に必要な
事項の明確化

全体計画
の作成

授業実践のために



浄水場見学の壁新聞
(鶴岡市立大泉小学校)



問題解決学習で意見の交換
(川西町立玉庭小学校)

指導計画立案

- ・活動内容の選択

継続的・発展的な 取組みへ

「つけたい力」の 明確化

- ・冊子P16の表2との
対応を確認



水生生物による
環境調査
(山形市立東小学校)

評価

- ・児童生徒の自己評価
- ・教師による児童生徒の
達成度の評価
- ・教師による指導方法や
体制についての評価
- ・地域の関係者や保護者
からの感想や意見

実践

- ・家庭・地域・事業者・
NPOなどとの協働
- ・学習プログラムの例は
冊子P30に掲載



空き缶のリサイクル活動
(県立橋岡特別支援学校)

Q1

現在、教科や総合的な学習の時間などで
おこなっている活動は、環境教育としては
どのように位置付けたらいいでしょうか。

A1

冊子P16の表2の「つけたい力」を見て、おこなっ
ている活動がその中でどの要素に該当するかを確
認して、活動の意義を押さえておきましょう。

Q2

一つの単元で、冊子P16の表2の「つけ
たい力」のすべてを取り扱わなければなり
ませんか。

A2

一つの活動で、表2の「つけたい力」のすべてを含
むことはできません。年間、または入学から卒業ま
での学校生活を通して、「つけたい力」の各要素を
バランスよく身に付けられるよう計画しましょう。